



～お知らせ～

天災は忘れた頃にやってくる。

6月18日午後10時22分頃、突然、緊急地震速報のアラームがウィーンウィーンと鳴り響き、びっくりしてテレビの前から立ち上がったとたんにグラグラと大きな揺れが！

テレビの画面は、全局一斉に津波速報！幸いにも津波被害は出なかったものの村上市で震度6強。翌19日、明るくなると村上市や鶴岡市で家屋等に大きな被害が発生していることが分かりました。今回の地震の特徴は、振幅が小さかったことより屋根瓦やブロック塀に大きな被害が出たとのこと。ちなみに振幅が大きいと建物の倒壊などが多く出るとのことです。

当社につきましては、社員や社屋に被害はありませんでした。

最近、日本で発生した大きな地震としては、2018年9月6日の北海道胆振東部地震（M6.7）2016年4月14日の熊本地震（M7）、2011年3月11日の東日本大震災（M7.0）等。備えあれば憂い無し！常日頃から地震等の自然災害に備えておきましょう。



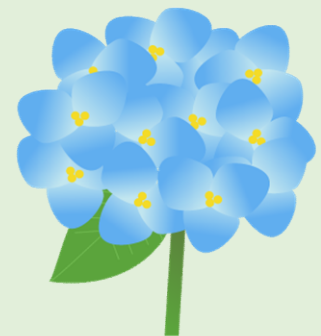
本社社屋の移転計画が決まりました。移転先は新潟市中央区弁天橋通のVMビルディング1階。引越時期は、7月8日（月）～10日（水）で新社屋での業務は7月11日（木）から開始します。新潟駅南口から弁天橋通を南に2kmほど直進すれば通りの西側に面しています。新潟交通の「原の台BS」から徒歩1分です。

補償業務管理士の筆記試験の合格発表が6月6日（水）補償コン本部のホームページで公表されました。今年の合格ラインは、共通科目が50問中30問、専門科目が40問中24問で60点で合否が確定されました。全国では、共通科目1, 283人中477人（37%）、専門科目延べで1, 205人中569人（47%）となり例年に比べ合格率が高くなりました。合格した人は、7月に行われる口述試験をクリアすれば資格が取得できますので頑張ってください。また、残念だった人はこれにめげずに頑張りましょう！

ジョギング途中でとあるお寺の前に掲示されていました。「涙には涙に宿る仏あり」就活に婚活の外に最近では「涙勝（るいかつ）」という言葉を聞く。感情の涙を意識的に流すことでストレス解消を図る。泣ける映画を見たり、話を聞いたりして涙をこぼし、自分の心を軽くし、安定させようとする活動を言うようだ。親鸞聖人は晩年、関東の・・・・と続いていました。

この「涙には涙に宿る仏あり」の詩を歌たのは念仏詩人の木村無想です。木村無想は、明治34年に熊本県八代市に生まれ、3歳の時に朝鮮半島から満州に渡り17歳で神戸の工業高校に入学、20歳の時に煩惱を断じて悟りを得ようと発心します。その後、四国の寺で真言の教えを学び始め、以降、高野山、京都などの寺で仏法の探求を続け最終的には東本願寺につとめ79歳で没しています。

久しぶりにさわやかな気分になりました。参考までに！



○[ホームページを開設しました！](http://www.hokurikuyouchi.co.jp) www.hokurikuyouchi.co.jp

○[お願い「Aipo」を活用してください。](#)